



9月 ぱんだぐみだより



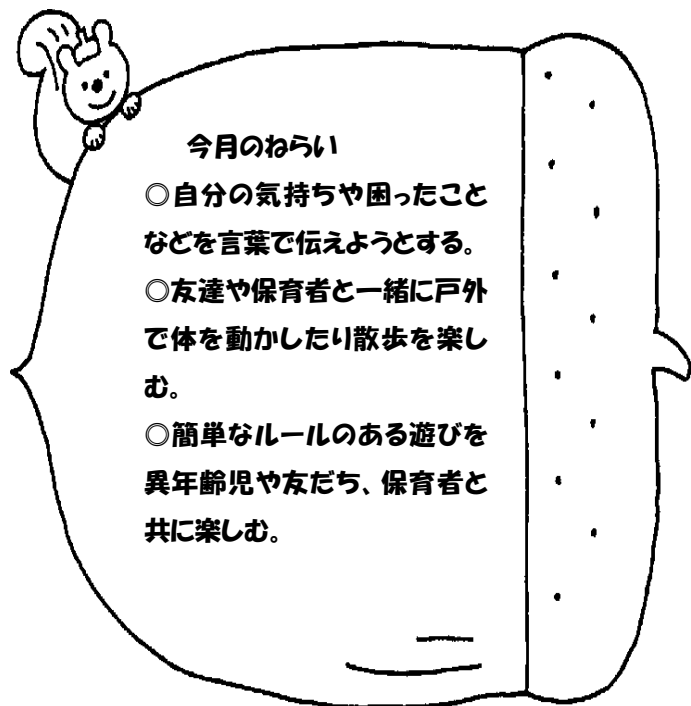
発行日2025年度9月1日

発行者 社会福祉法人 尚徳福祉会

保育園与那原ベアース1



○暑さの残る9月、子どもたちはまだまだ夏祭りや与那原祭りの名残で「サーサーサーサー！」と旗頭をフロックやマグフォーマーで作り「みて、大きいのできたよ！」と友だちや保育者と一緒に綱引きを楽しんでいますよ。やっぱり地域に生きる子どもたちにとって大きな行事として根付いていくのは自分が経験できるお祭りが身近にあるって大切ですね。



今月のわらい

- 自分の気持ちや困ったことなどを言葉で伝えようとする。
- 友達や保育者と一緒に戸外で体を動かしたり散歩を楽しむ。
- 簡単なルールのある遊びを異年齢児や友だち、保育者と共に楽しむ。

★ 夏祭り楽しかったよ！ ★

○6月から少しずつ製作に取り組んできたドーナツ🍩とわたあめで出店した夏祭り。保育者からももらったベアースペーを手に「〇〇ください！」と買い物しました。今年は何ととっても【魚釣りゲーム】が大人気で買い物せずにくぎづけになる子もいるほどでした！昼食も3クラスで楽しく食べ、かき氷も「いちごください！」「ブルーください！」と好きな味をリクエストして「冷た～い！おいしいね！」とおいしく楽しく過ごしていました。子どもたちのキラキラした表情が見られ嬉しく思っています。

朝ご飯って大切！！

○「先生おなかすいた～」「ご飯まだ？」と10時過ぎに言ってくる子がいて、「朝ごはん何食べた？」と聞くと「バナナだけ～」「お水だけ～」と言う子がいます。

朝の栄養は目を覚ます作用と共に考える力になります。

すぐ起きて食べられないようでしたら朝ごはんの20分前に起こしてエンジンがかかるのを待つ時間を設けてみてはどうでしょうか？

○「先生、見ててよ～！お野菜食べるから！」と昼食時に大きな口を開けて見て見ての子どもたち。家では食べない野菜、飲まない牛乳も「みんなと一緒になら挑戦してみようかな」という気持ちになるようです。褒め上手なぱんだぐみ、誰かが食べるとすかさず「すごい、食べたの？」と褒めあっていますよ！

